



ゴルフが変わる!

Body Tune-up

ボディ・チューンナップ^⑥

文=小森 剛／(有)ゴルフハウス湘南・ティーチングプロ

指導=武居晶子／鎌倉天園YOGAゴルフスクール・ティーチングプロ

取材協力=朝日観光(株)鎌倉パブリックゴルフ場

この連載では、ボディ・チューンナップ（＝身体を整えよくすること）で、ゴルフがよりやさしく、より早い上達が可能になることをお伝えしています。

ここまで、ボディ・チューンナップ

によって、柔軟性や筋出力、バランス能力などの運動能力が向上し、そして姿勢が見違えるほどよくなつたことを紹介してきました。運動能力の向上は、この姿勢改善が重要なポイントで、姿勢を整え重力に対してまっすぐに立つことが大切だったわけです。

しかし、ボディ・チューンナップで姿勢がよくなり、運動能力が向上することによって、実際にスイングをよくし、最高のショットを実現させなければ意味がありません。ここで「スイング力」と表現しますが、そのスイング力を高めるために必要なことを、これから何回かにわたりお伝えしていきたいと思います。

ボディ・チューンナップは、ハルメソッドという最新の指導理論に基づいた運動プログラムです。

ハルメソッドでは、スイング力を高めるための4つの要素があります。その4つとは、①パワー・バランス、②パワー・アクティベーション、③パワー・コーディネーション、④パワー・ポイントの4つです。すべてに

「パワー」という言葉が付ますが、これは身体機能のことです。これら4つの要素が相手ています。

これら4つの要素が相手いた時、スイング力がピッタリで、最高のショットを生み出します。

① パワー・バランス 【身体バランスの向上】

身体軸と重心とを整えるよい姿勢を作ります。バランスのよい身体が最高のバランスを生み出す根源です。

ハルメソッドによるボディ・チューンナップでは、パワー・バランシング（らくだ）という2つの器具を使用しますが、一つは、パワー・バランスはミングどおり、身体バランスを出し、最高のパワーを生み出します。

このパワー・バランス運動の第1回（GC1月号）しましたが、この運動、何いると思いませんか？ その軸を少し前傾させれば「ゴルフネス」と呼んでいるのはそうです。

パワー・バランス運動の優点は、身体バランスを整え、スイングに必要な

スイング力を高める+ [身体バランス] [柔軟性] [連動性]